

2026 年 9 月 7 日

お金のおけいこアプリ「PochettePlus」を活用した金融経済教育を千葉県内の小学校で展開

～株式会社みずほポシェットと連携し、地域人材の育成強化と地域経済の活性化をめざす～

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、株式会社みずほポシェット（代表取締役社長 小原綾子、以下「みずほポシェット」）と連携し、子どもたちが「お金の使い方」や「経済の仕組み」を楽しく学べるお金のおけいこアプリ「PochettePlus」を活用した金融経済教育を千葉県内の小学校で展開いたします。

この取組みを通じて、次世代の金融リテラシー向上と地域の未来を支える人材育成を推進し、地方創生と地域経済の持続的な発展に寄与することをめざします。

記

1. 本取組みの背景

本取組みは、当行とみずほポシェットが、千葉県の未来を支える地域経済づくりに向けた施策を協議する中で生まれました。地域の子どもたちに「お金」や「経済」について学ぶ機会を広げることが、将来の地域発展につながると考え、金融経済教育の推進に取り組むことを決定いたしました。

当行は、これまでも千葉県内の小学生から大学生を対象とした金融経済教育の出前授業を実施する等、教育現場とのネットワークを構築しながら地域密着の教育活動を進めてまいりました。一方、みずほポシェットは、セガ XD 社と共同開発したお金のおけいこアプリ「PochettePlus」に加えて、学校教育用のオリジナルコンテンツも制作し、全国の小学校で「金融リテラシーとアントレプレナーシップ教育」の授業を提供してきた実績を有します。

2. 本取組みの特長

「PochettePlus」アプリ内の経営シミュレーションゲームに登場する架空の街「ポシェットタウン」には、今回新たに当行のショップが登場し、地元特産品である千葉県産の落花生や当行 100%出資の地域商社、株式会社ちばくるが運営するちばくるファームのイチゴなども登場予定です。さらに、当行イメージキャラクター「ちばコーギー」も登場し、子どもたちに金融機関の役割や「千葉のいいもの」を楽しく伝えてまいります。

「PochettePlus」は右記の二次元バーコードからダウンロードいただけます。



3. 今後の展開

今回の連携では、みずほポシェットが保有するアプリと教育コンテンツに、ちば興銀の地元ネットワークを組み合わせ、千葉県内の小学校向け金融教育をより充実させてまいります。

なお、千葉大学教育学部附属小学校において、当行行員が講師を務める金融教育授業を予定しております。学習プログラムの概要は以下のとおりです。

【全3回の授業内容（予定）】学習プログラム全体テーマ：未来につながるお金の教室

第1回（通常授業） 「お金のしくみ」	2026 年 9 月 8 日（火）
第2回（通常授業） 「お金と道徳」	2026 年 9 月 29 日（火）
第3回（アプリ体験）「ポシェットタウンでお店経営」	2026 年 10 月 20 日（火）

本プログラムを通じて、児童が実生活で役立つ金融リテラシーを身につけ、地域と連携した継続的な学びの場を創出してまいります。

4. アプリ内経営シミュレーションゲームのイメージ



5. みずほポシェットについて

商 号	株式会社みずほポシェット
所 在 地	東京都千代田区大手町1－5－5
代 表	小原 綾子
設 立	2024 年 4 月
事 業 内 容	親子で楽しくお金の役割や経済を学べるアプリの開発運営、金融経済教育に関連事業
ホームページ	https://mizuho-pochette.co.jp/

以上